

大久野島ビジターセンター便り

Vol.71 (H28.1.26)

全国的な寒波が到来し、島も先週からかなり冷え込んできています。天気の変わり目等は強風になることもあり、ここ数日は来島者も少なく閑散としていますが、島に生息している動植物は元気いっぱいに迎えてくれ、私達を和ませてくれています。

今回は、今がチャンス?!じっくり観察出来る大久野島の冬の様子をみなさんにお届けします。

じっくり観察してみよう!



【ダイオウショウ(全体)】(2016.1.26)

- ・北アメリカ原産の松で、お正月飾りの生け花としてよく使われています。
- ・ビジターセンターの建物の周りに4本、第1棧橋近くに1本生育しています。



【ダイオウショウ(松ぼっくり)】(2016.1.26)

- ・葉と同様に松ぼっくりの長さも子供の顔ぐらいになります。
- ・2015年はダイオウショウにとってよい気候だったのかな?松ぼっくりがつかない年の方が多いのですが、去年はたくさんつきました。



【アメリカスズカケノキ(全体)】(2016.1.26)

- ・北アメリカ原産で、公園や学校の校庭などによく植えられています。
- ・島の木は戦時中からあったといわれており、大木で見応えがあります。



【アメリカスズカケノキ(集合果)】(2016.1.26)

- ・集合果(=しゅうごうか)とは、果実がたくさん集まって1つの果実に見える生物学の用語です。
- ・人の少ない日の午前中は、ヤマガラがこの木の種や樹皮の隙間にいる虫を食べにきます。



【ヤブツバキ(全体)】 (2016.1.26)

- ・毒ガス資料館屋外展示場の横にひっそりと生育している大木です。
- ・息をひそめているとメジロがやってきます。もう少し花が咲き始めると、蜜を吸いにやってきますよ！



【ヤブツバキ(花)】 (2016.1.26)

- ・暖冬の影響で、少し早くから花が咲き始めていました。
- ・先週からの寒波の影響で、綺麗に咲いていた花は先がしおれて、縮こまっていました。



【アナウサギ(全体)】 (2016.1.26)

- ・現在 700 羽以上といわれるアナウサギたちが野生化して暮らしています。
- ・10年前と比べると3倍以上に増えています。自然の餌が少なくなる冬は、必死になって食べ物を見つけています。



【木の根をかじるアナウサギ】 (2016.1.26)

- ・このウサギは、アメリカスズカケノキの根をゴリゴリと音を立てながらかじっていました。
- ・ウサギの頭数が増えるにつれ、以前には食べていなかった植物(例:ヒラドツツジの小枝)も食べるようになっていきます。

参加者募集！

瀬戸内海の自然・歴史・文化を訪ねるエコツアーを中国四国地方環境事務所の主催行事として実施いたします。第 24 回目の今回は、大崎上島で神峰山登山を行います。クルージング体験や登山をしながら、大崎上島の自然、歴史、文化に触れ、瀬戸内海国立公園の特徴を一緒に学んでみましょう！



日 時	平成 28年 2月27日(土) 8:20～ 16:00
集合場所	8時00分 広島県竹原市忠海町 忠海港 第一駐車場空き地内
参加費	大人1000円 小学校高学年～中学生 500円
対象者	小学校高学年以上(小学校高学年,中学生は保護者同伴) 400mの山を登山できる方
募集定員	30名
行程(予定)	8:00 受付開始 8:20 開会式 8:30 忠海港発 クルージング体験(40分) 9:10 木江港着 神峰山登山 12:10 昼食(50分) 下山 14:30 木江郷土ふれあい資料館の見学(45分) 15:20 野賀港発 16:00 忠海港着 , 解散
申込み	大久野島ビジターセンターまでお電話にてお問い合わせください (先着順で受付をさせていただきます)

大久野島ビジターセンター便り vol.71 H28.1.26 発行
発行・編集：大久野島ビジターセンター
〒729-2311 広島県竹原市忠海町大久野島
電話・FAX：(0846) 26-0100
開館：9:00～16:00 休館日：水曜日(1-2月は水・木)
お問い合わせなどはこちらまで 担当 馬場